



飯能河原遊歩道 The promenade along the Hannoriver この写真は車乗入れ禁止前のものです。

© photo by Isao Yoshida

“THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長
ジョン・ケニー
2570地区ガバナー
加藤玄 静

今を大事に

第2384例会 2010.4.28

——— ロータリー雑誌月間 ———

天候 雨 (NO.46-44)

会長 木川一男 幹事 山川 荘太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 川口君、森君

例会場：マロウドイン 飯能 〒357 0021 飯能市双柳 105 8
(042)974 4000

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町 1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 木川会長
- ・ソング 我等のなりわい
- ・米山奨学生 ケオサワン・ラマイさん
- ・卓話 徐鉄峰様 周大亮様 高塚美保子様

【会長報告】

『万葉集』に「石激る垂水の上のさわらびの萌え出づる春になりけるかも」とあります。草木が一斉に芽を吹き出すこの時期、外に出て春の息吹きを感じ、新鮮な気持ちでいろいろなことにチャレンジしてみてください。一方「春温を病む」という言葉もございます。体調管理にお気をつけ下さい。

森三郎ガバナーのお話の後半を紹介します。

「分別を捨てて気付くこと」...さて私は「ロータリー活動をするには馬鹿にならないと出来ない」と感じております。「これが何になるのか」と考え込めば考え込む程いつも白けて参ります。ですから分別を超えてロータリーに臨む必要がございます。とは言っても今日の皆様の地位は優れた分別の結果。分別力の優れた皆様に「分別を捨てて世界にお入り下さい」とは一体どういうことでありましょう。一休禅師が「諸悪莫作衆善奉行」という大きな墨跡を残しております。これは「良い事をせい悪い事はするな」という単純な内容で理由も何も一切言っておりません。答えを拒否しています。「何故」「どうして」という疑問や分別を拒否する一休の気迫。この墨跡の前に立つと「馬鹿になれる人間は一つの才能だな」と思った自分の立場は禅僧に通じるものがあると感じます。私達は例会に来て時には分別を忘れるのも良いのではないのでしょうか。例会場で子どもに返って馬鹿になって自由に考え裸の心で笑い合い...ここにロータリーの良さがあります。ちょうど交互に熱いお湯と水風呂に入って心身を生き生きさせる健康法があるように分別の世界と無分別の世界に交互に身を浸すことが皆様の精神/魂を「胸中の少年」に知ら

ぬ間に鍛えてくれると思います。そう言っているうちにある時ふっとロータリーというものが卒然と分かってくる場合がございます。分別を働かせている限りまずロータリーは絶対に分らないと申し上げて良いでしょう。滔々と理論展開してロータリーを語る方をよく拝見しますが、私の目から見ますと得てしてそういう人はロータリーをあまり分かっていない人がしゃべっているように感じることがございます。「分かる」ということはそういうことなのではないのでしょうか。分別を捨ててある時ふと気付くのです。入会后、そういう機会が3年で来るか5年目に来るか分かりません。しかしロータリーの良さというものは馬鹿になってクラブライフを楽しんでいる時にふと訪れるものだとは私は感じております。そういうロータリーであって初めて「少年の心」をいつまでも永らえさせてくれるのであり、「奉仕」はそういう心の当然の結果であると私は考えたと思っています。

米山記念奨学会からクラブ創立記念特別表彰盾と感謝状が贈られて来ました。「...創立45周年記念事業として多額の寄付...深甚なる敬意を表します。2010年3月17日 理事長 板橋敏雄」とあります。

【幹事報告】

- ・ロータリーレート 1\$ = 92円
- ・訃報 馬場康パスト会長(所沢RC・享年78才)
- ・5/13 人間RCにて加藤ガバナー卓話
- ・「RC記念誌」をお持ち帰り下さい。
- ・例会を欠席される場合、必ず前日までに連絡を事務局にお願いします。埼玉銀行が例会会場だった時のように出欠に厳しくてもよいしいのではと思います。
- 例会変更のお知らせ
狭山RC
- ・5/21(金) 5/23~25 能登・金沢親睦旅行

